

授業科目	* 社会福祉概説 (A クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士		ナンバリング	NT11105J		
開講年次	2 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP3-1			
担当教員	岡田 和敏							
授業概要	医療機関において医療ソーシャルワーカーとして経験して来たことをもとに社会福祉の理論、制度・政策、援助技術などの基礎知識について解説する。さらに、社会福祉の各領域の動向及び現状についても解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の理論および援助技術について理解する。 2. 社会福祉の制度・政策について理解する。 3. 社会福祉の歴史について理解する。 4. 社会福祉の諸問題について理解する。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)	40					20	60	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	30					10	40	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の理論および援助技術について理解し、他者に説明することができる。 2. 社会福祉の制度・政策について理解し、他者に説明することができる。 3. 社会福祉の歴史について理解し、他者に説明することができる。 4. 社会福祉の諸問題について理解し、現実に行っている事柄 				<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉の理論および援助技術について理解している。 2. 社会福祉の制度・政策について理解している。 3. 社会福祉の歴史について理解している。 4. 社会福祉の諸問題について理解している。 				

について多面的に捉えて考えることができる。				
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション ・教育目標、講義の概要、受講のルールについて説明する。	講義	なし	
2	社会福祉の基礎概念 ・社会福祉の理念、考え方について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
3	日本の社会福祉の歴史 ・今日までの発展過程について概観する。	講義	復習：該当部分の復習	30
4	社会保障制度の体系 ・日本における社会保障制度及び社会福祉を展開する組織について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
5	子ども福祉 ・少子化の動向と虐待をはじめとする子どもたちの問題を解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
6	障がい者福祉 ・障がい者の概観とともに法律など障がい者福祉について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
7	高齢者福祉 ・高齢者を取り巻く状況及び高齢者を対象とした法制度について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
8	介護保険制度の概要 ・介護保険制度と専門職の役割について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
9	低所得者福祉 ・生活保護制度についてと低所得者対策について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
10	地域福祉とは ・地域福祉の推進について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
11	医療福祉 ・医療保険制度の概要と医療機関の役割、従事する専門職について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
12	精神保健福祉 ・精神障がい者に対する理解と精神障がい者保健福祉について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
13	社会福祉施設の体系 ・社会福祉施設の体系について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
14	社会福祉を担う人々 ・社会福祉専門職についてと連携・協働の意義について解説する。 ・相談援助の方法について解説する。	講義	復習：該当部分の復習	30
15	まとめ ・これまでの講義内容のまとめと今後への課題について考える。	講義・試験	これまでの授業全体を復習しておく。	60
16				

17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	何故、社会福祉を学ばなければならないかを考える。地域や社会など、幅広い視野と多面的に捉える視点が望まれるため学ぶ授業であるので、積極的な取り組みの姿勢が必要となります。			
テキスト	鬼崎 信好・本郷 秀和 編『コメディカルのための 社会福祉概説』講談社			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業の中で提示します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業で学んだテーマやキーワードに関連する新聞・雑誌記事を読んだり、テレビ番組を見たりすることで、自分なりに関心を深めてください。			
達成度評価に関するコメント	試験及び授業貢献度で評価する。			